

γ-CD包接CoQ10、R体α-リポ酸

抗疲労に関するヒト臨床試験の実施へ

● シクロケム

シクロケム(東京都中央区、〒103-6262・1501)は、ヒトの体内でミトコンドリアを活性化し、糖や脂肪の代謝を促進するCoQ10、R体α-リポ酸、L-カル

ニチンを「ヒトケミカル」と定義。体内のエネルギー産生を効率化し、疲労回復・運動機能向上に寄与する処方として提案を強化している。これら「ヒトケミカ

ル」は、加齢とともに体内での産生量が減少するため、サプリメントなどでの補給が必要になると考えられている。

一方、CoQ10は水に溶けないため体内での吸収率が低く、R体α-リポ酸は安定性が悪いという難点があった。

そこで、同社ではγ-シクロデキストリン(γ-CD包接体)で包接す

ることで、CoQ10の水溶性・吸収性とR体α-リポ酸の不安定性を改善し、「ヒトケミカル」の機能性を最大限に引き出すことに成功。

R体α-リポ酸については、γ-CDで包接することによって酸に対する安定性が向上し、吸収率が高まることを確認したほか、脂溶性成分のCoQ10についてもγ-CD包接することで水溶性が格段に高まり、どちらもヒト試験で吸収率の上昇が認められている。

γ-CD包接体のCoQ10およびR体α-リポ酸の抗疲労・運動機能については、マウスを用いた試験で有効性を確認しているほか、健康人(高校野球部員30人)を対象とした試験でも30000m走の平均タイムの改善が確認されている。

今年秋・冬にかけては、神戸大学医学部と総合医学研究所において新たな「ヒトケミカル」

の抗疲労作用のヒト臨床試験の実施を予定しているという。

なお、「ヒトケミカル」の有用性については、同社・寺尾啓二社長の著書「本日は健康寿命が短い

日本人の体質」(5月19日発売、宝島社)で明らかにされており、同著はインターネット通販「amazon」でもベストセラーにランクインするなど好評を博している。